



市川三升作

市川三升

文政丑春

上

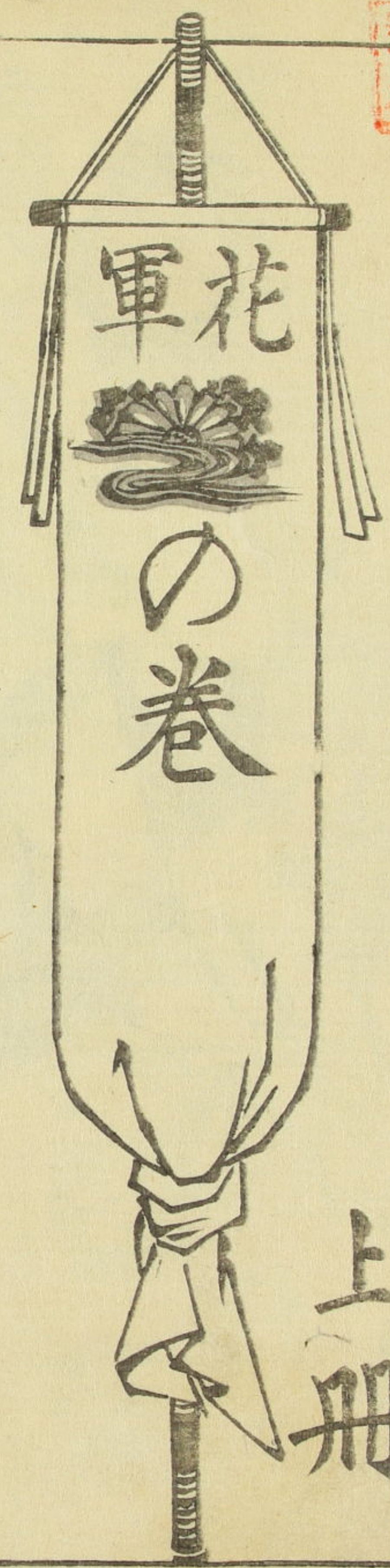
~13
3891



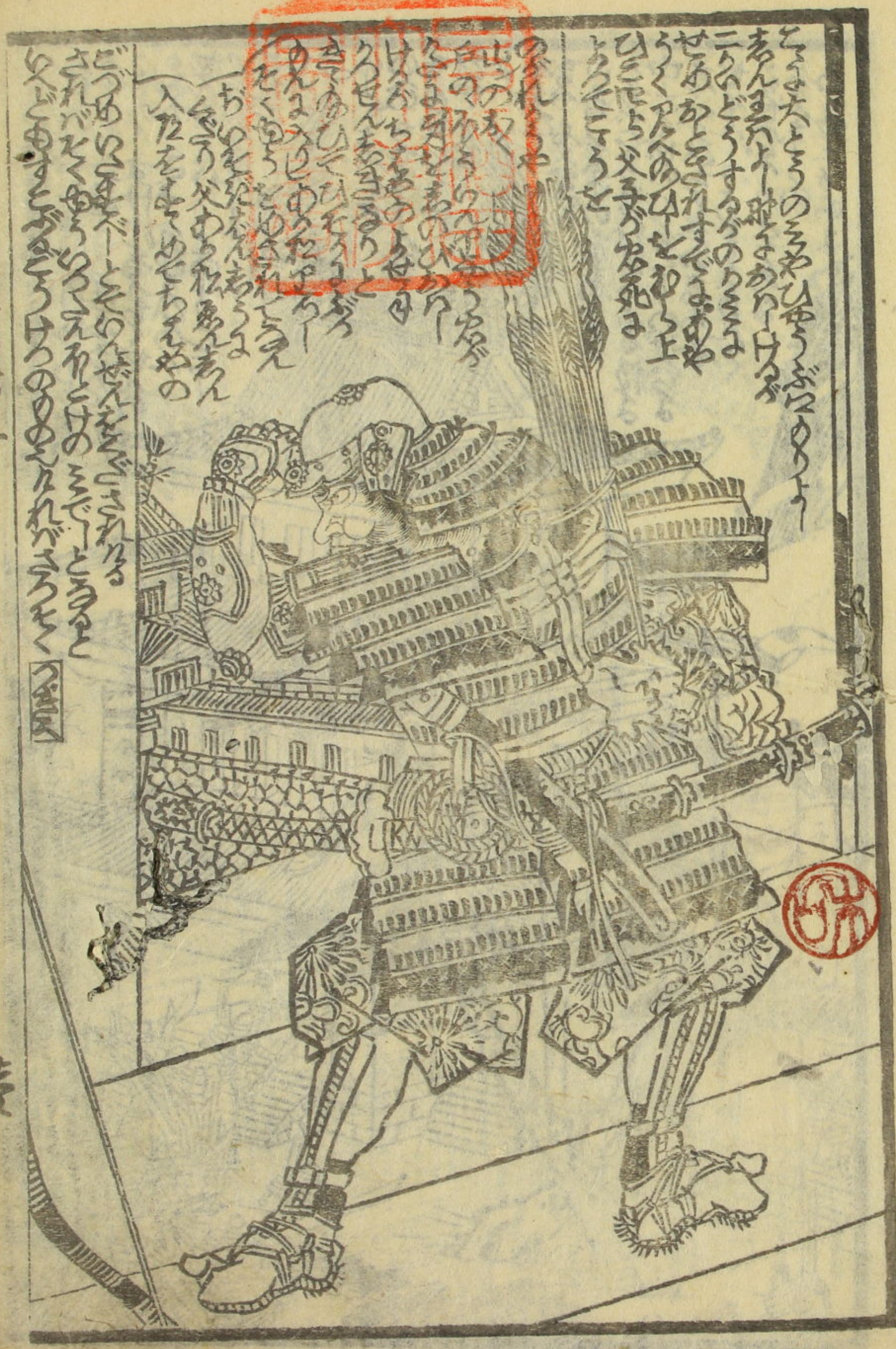
門へ13
3891
巻

市川三升作
五雲亭貞秀画

後編
上冊

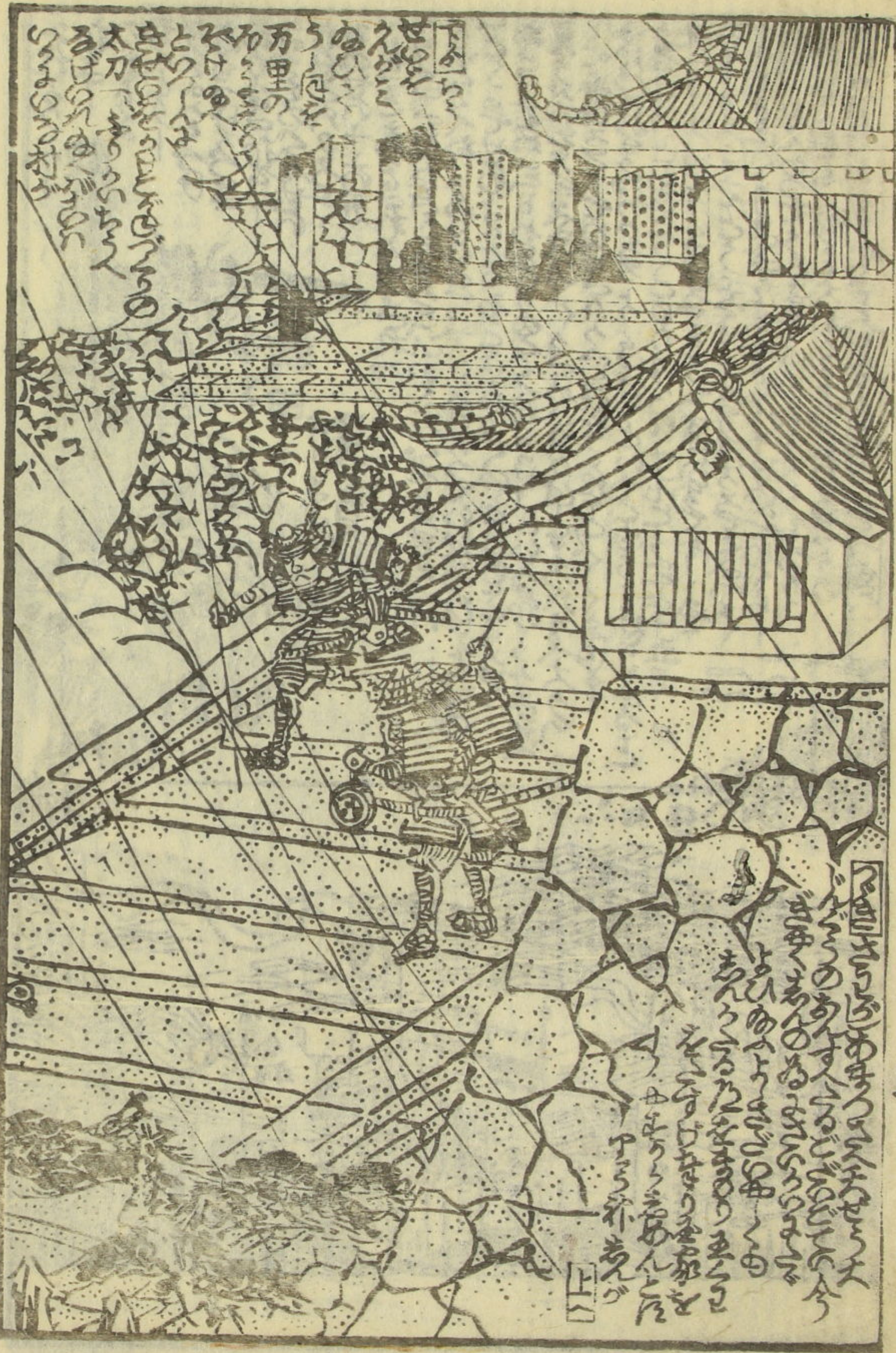


文政己丑春
新鑄開市
甘泉堂梓



この大とりのまわしはうぶのりし
まんとくしりしりしりしりしりし
二のりしりしりしりしりしりし
せめあしりしりしりしりしりし
うくりしりしりしりしりしりし
ひしりしりしりしりしりしりし
とりしりしりしりしりしりし

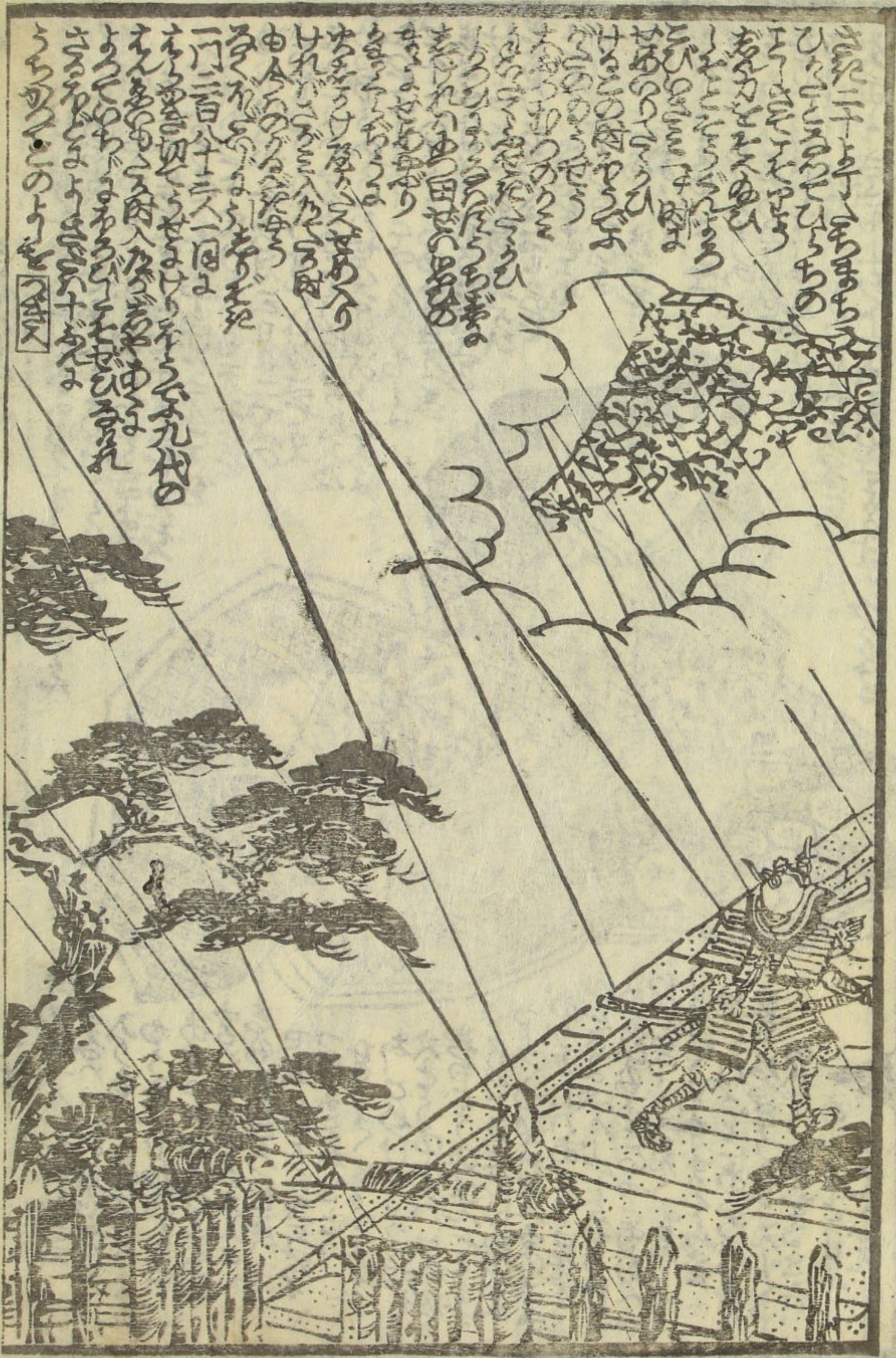
この大とりのまわしはうぶのりし
まんとくしりしりしりしりしりし
二のりしりしりしりしりしりし
せめあしりしりしりしりしりし
うくりしりしりしりしりしりし
ひしりしりしりしりしりしりし
とりしりしりしりしりしりし



萬里の
を
と
大
大
大

Calligraphy on the right side of the illustration, including a signature in a box.

Vertical text on the right edge of the page.



Calligraphy on the left side of the illustration, including a signature in a box.

Vertical text on the left edge of the page.

五雲耳貞秀画

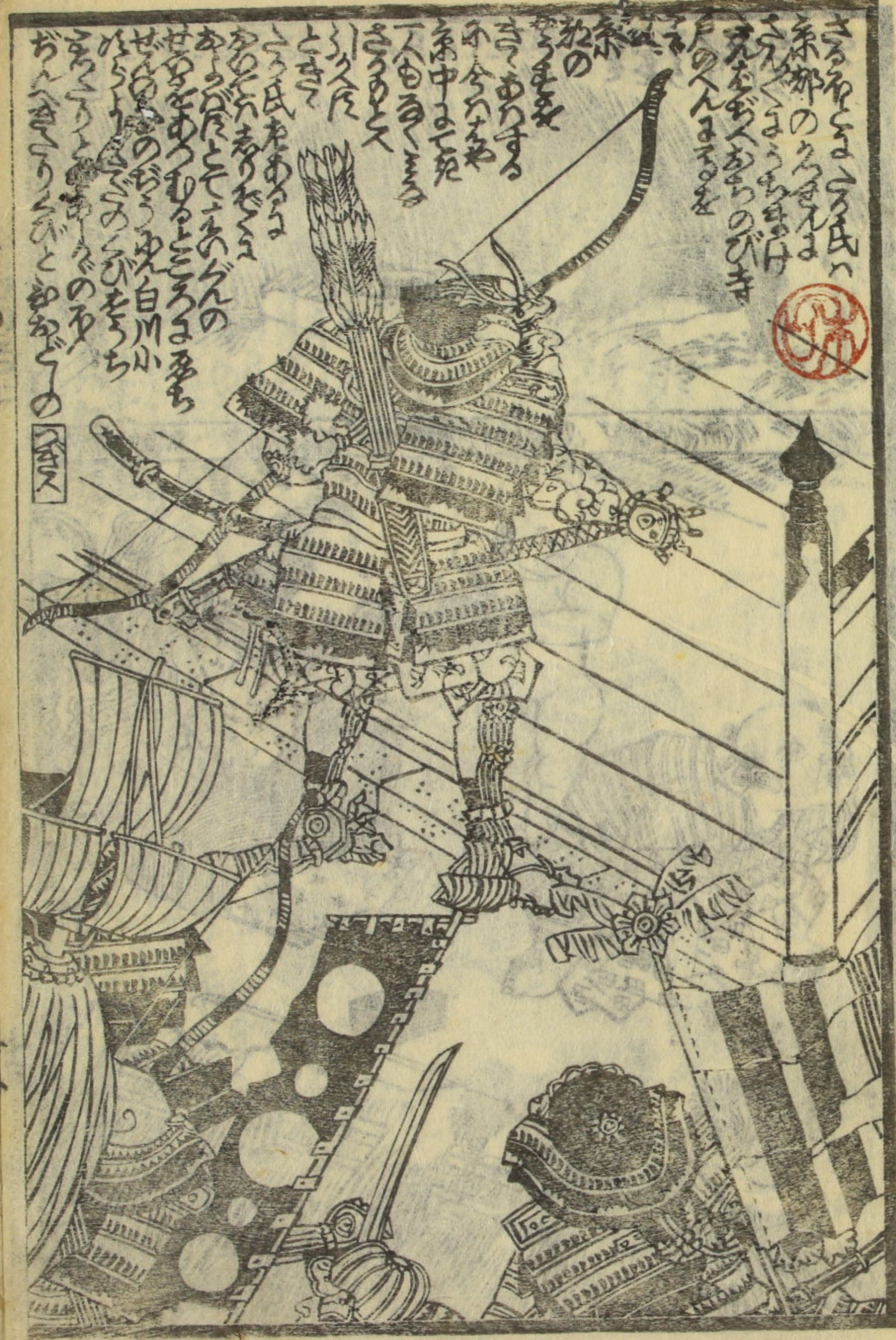


後編

おもひまは...
 けれが...
 のり...
 まる...
 ち...



三升作 貞秀画



花
 子
 母
 下
 母
 下
 母

花
 子
 母
 下
 母
 下
 母

花
 子
 母
 下
 母
 下
 母

花
 子
 母
 下
 母
 下
 母

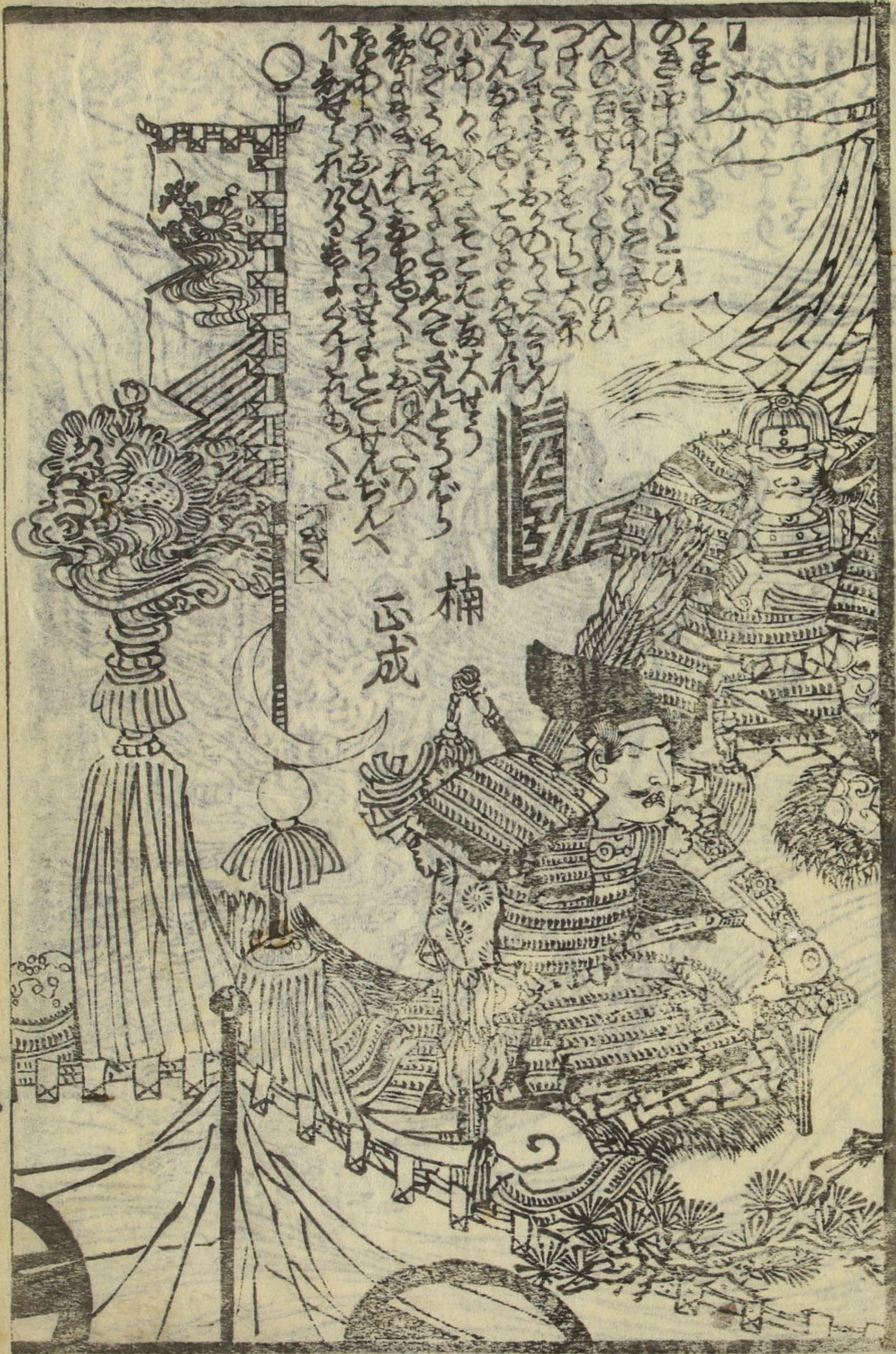


此の如くは
 忠義の
 名を
 後世に
 傳へ
 たる
 事なり



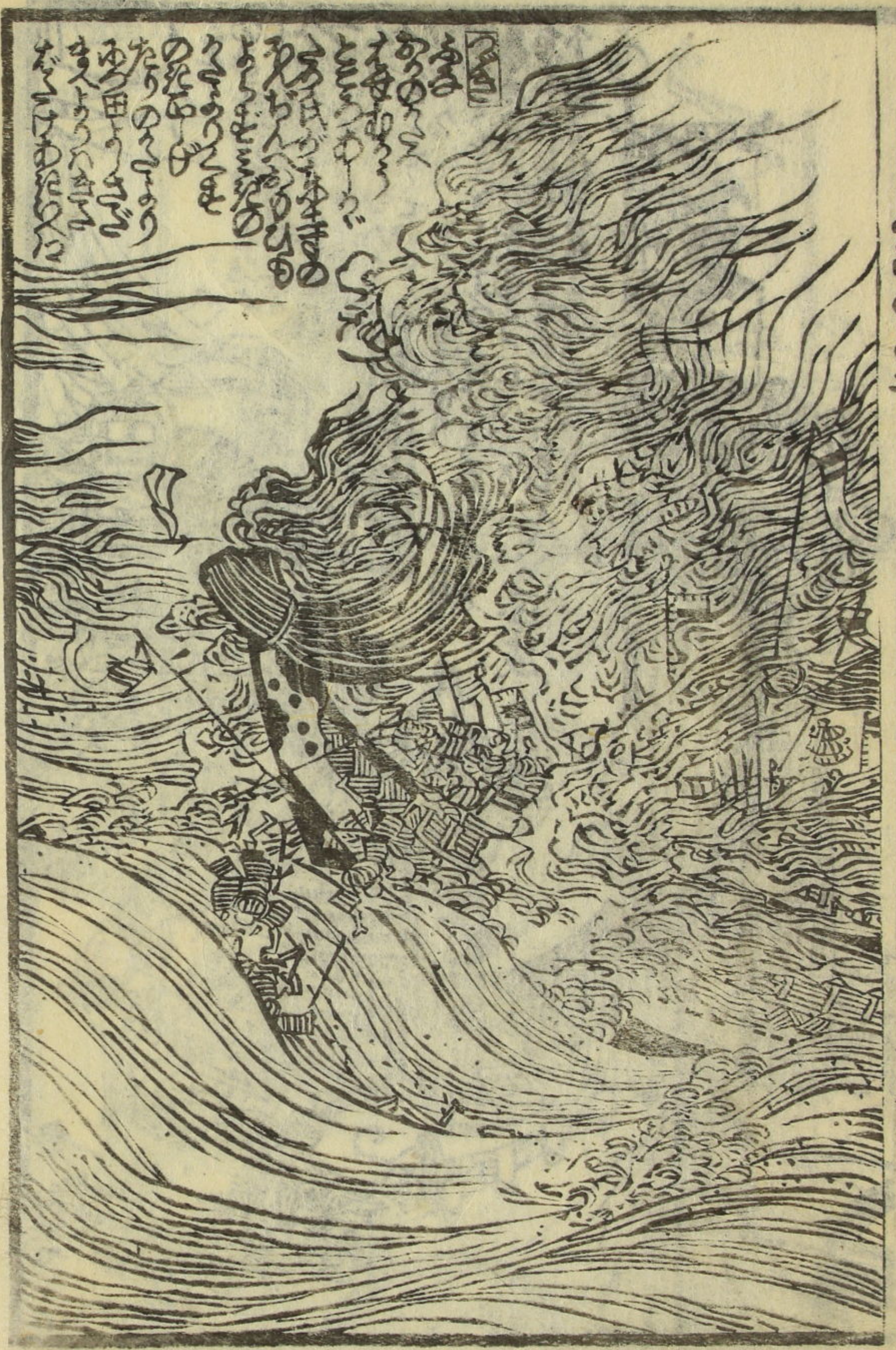
此の如くは
 忠義の
 名を
 後世に
 傳へ
 たる
 事なり

泣男
 杉本
 九兵衛





舟田



舟田



足利
直義

○ ちんをさる
のくをたつて
とあもるのま
まさんより
ぞ死くさめ
まのりける
な氏んを
なんまの

楠正氏

□ 二万の廿の
りせろ
まると川
とらむの死
正をこれ
んとそれ
まのりける
まのりける



○ ちんをさる
のくをたつて
とあもるのま
まさんより
ぞ死くさめ
まのりける
な氏んを
なんまの



吉士まを
 うらみち
 身
 は
 氏

又くよりさかちき
 て死さるるかんせん
 とのりのありけをもち
 〇さてもんまのまえ
 ぐらふまはしげん
 やろくよく入りよく
 六千よれまてあ
 ちんやまてあ
 まへつひまて
 〇のん九まて





白駒が
 きの
 赤きうち
 ありより

〇のけ
 シよま
 まりてま
 ありの
 まてま
 〇の

本間
 まて
 孫四郎

〇まを
 天へのありのめとらるるこれ
 まてこれがうらみち
 〇のけ
 シよま
 まりてま
 ありの
 まてま
 〇の

〇の

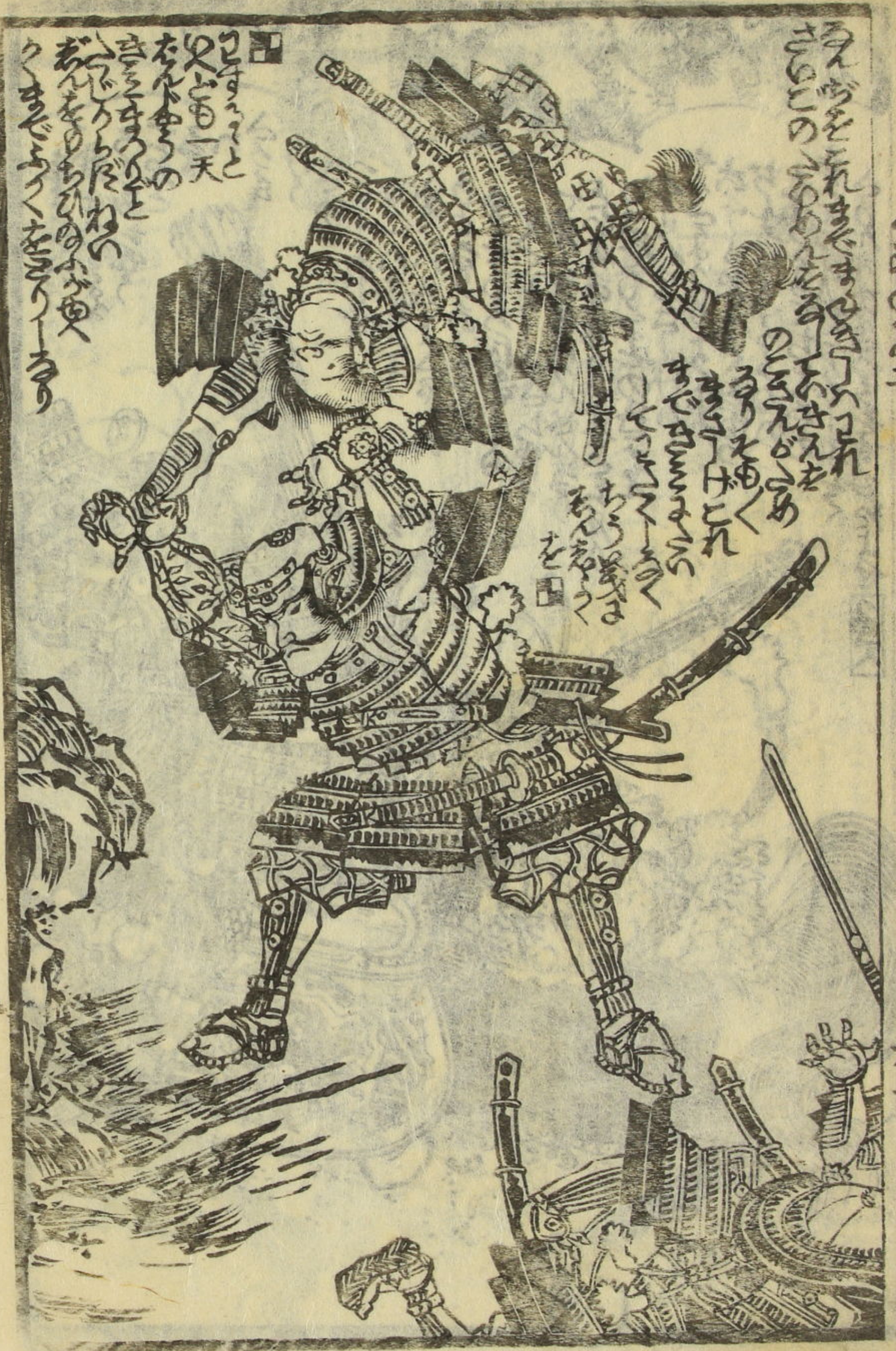
三



これこのこびらちい
 廿六天ト
 八つ天
 せんらぢいを
 とこのちをさつ
 とうせんとうれよ
 ぶくとまのうろく
 をのこらるとなれ
 そのこらるとなれ
 どうのもつちあくる
 ちあくるはたか
 とあつたか
 とあつたか
 とあつたか
 和田あん地を又と

うちまよのあん
 ともつたらん
 ちけんがさつげ
 こらつたぢいを
 のりあつ

おのひ
 えんか
 さま
 こを
 さつ
 せん
 えんを
 とけむべ
 とてまら
 ちあつた
 一美のあす
 ける八尾の
 そつたをさ
 和田あんの
 こらつたぢい
 ちけんがさつ
 げを



廿六天
 和田あんの
 こらつたぢい
 ちけんがさつ
 げを

こらつたぢい
 ちけんがさつ
 げを

おのひ
 えんか
 さま
 こを
 さつ
 せん
 えんを
 とけむべ
 とてまら
 ちあつた
 一美のあす
 ける八尾の
 そつたをさ
 和田あんの
 こらつたぢい
 ちけんがさつ
 げを



これが...
 ひと...
 和田...
 こゝろ...
 さ...
 の...
 こと...
 ろ...
 と...
 とも...
 ま...
 兄...
 中...
 そ...



それ...
 ひ...
 和...
 こ...
 ろ...
 と...
 とも...
 ま...
 兄...
 中...
 そ...

楠正成

子息正行

...

九二



ひら死に...
 こころの...
 正...
 十...
 大...
 和...



よ...
 ふ...
 の...
 百...
 ま...
 あ...
 さ...
 ま...
 け...
 の...
 こ...

楠正成
 舎弟
 正氏

北風

北三

市川團十良作 五雲亭貞秀画



蕙齋紹貞筆 日本名所の繪

千字文

唐紙 一枚摺
寸珍本 全一冊
平假名書

御江戸繪圖

西之内 五枚繼
大奉書 二枚繼
同一枚半繼 近刻

和漢年代記

西の内 日本もの正の表と云々
三枚繼 志田小彌生の折本より

懷室年代記

西の内 大化より日本文政のころ
二枚半 志田小彌生の折本より

年號萬歲曆

西の内 正中より文政を考へた
一枚繼 志田小彌生の折本より

重正年代記

西の内 一枚摺 志田小彌生の折本より

生花景指南初編二編

中本 全二冊

此の二編は生花の法を説くものなり
童子の爲に書かれたる巨細あり

料理景指南初編 醍醐山人著 全一冊

二編 花舟集 全一冊

同 三編 山家集 全一冊

同 四編 談合集 全一冊

江戸流行料理通 八百善著 全一冊

同 一編 全一冊

同 三編 近刻 全一冊

樓樓様沖津白浪 鶴屋南北作 中本 全三冊

新編京及形 墨川直永作 中本 全三冊

滑 臘氣物語 東里山人作 中本 全三冊

江戸芝神明前 書物地本問屋和泉屋市兵衛

